

議題10

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案（・・・第 回総会； 市）		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他（ ）	分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input type="checkbox"/> 国	担当省庁	
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局課室	危機管理部 危機管理防災課 環境部 水大気環境課
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	準中型車両以上及び特殊車両免許取得費用に係る補助制度の創設について		
提案市	須坂市		
提案要旨	<p>給水応援は一つの例ではあるが、当市水道局では、災害発生時に市域を超えて県内外に給水車（車両総重量5トンを超える）を派遣し応援にあたっているが、職員の世代交代が進む中で、普通免許の取得のみでは給水車を運転できない若手の職員に対しては、市単独で準中型免許取得費用を公費負担している。同様の広域的な災害応援に必要な費用として、県に補助制度の創設を提案する。</p>		
提案理由	<p>道路交通法の一部を改正する法律の施行により、平成19年6月1日までに普通免許を取得していた者は、車両総重量が8 t未満であれば運転可能であったが、以降に普通免許を取得した者はできない状況となり、既に16年が経過した。</p> <p>地域の災害対応に備えて、市として消防車両や給水車を整備しているところであるが、広域的な観点から捉えれば、県全体としての災害対応能力の強化に大きく貢献するものと認められるため、県の積極的な支援を要望したい。</p>		
現況及び課題等	<p>20代、30代の若手職員にあっては、車両総重量3.5トン以上・最大積載量2トン以上の車両を運転できないケースが大半となり、当市では準中型免許取得費用として市単独で1人10万円程度を公費負担しているが、職員の世代交代が進む中、今後そのようなケースが増加することは自明であり、財源の確保が課題となっている。</p> <p>他市の免許取得費用の対応状況もお聞きしたい。</p>		
関係法令			